

お知らせ

吉井川瀬戸地区自然再生協議会の開催について

～ 吉井川の河川環境の保全について考えます～

国土交通省岡山河川事務所では、吉井川(国管理区間)の中流域の良好な河川環境を保全するため、平成19年11月6日に「吉井川瀬戸地区自然再生協議会」を設立するとともに、第1回協議会を開催しました。

近年、吉井川本川や流入支川において、貴重な生物の生息環境が悪化してきており、国の天然記念物であるアユモドキなどの貴重な生物がこの数十年で激減しています。本協議会は、これら生物の生息環境の保全対策などについての提案を頂くことを目的に、学識経験者、地元行政、地域住民の代表者の方々に御参加いただき、設立したものです。

2回目となる今回の協議会は下記のとおり行い、具体的な保全整備計画についてご意見を頂き、今後の整備に活かしていきたいと考えています。

日時 : 平成20年2月26日(火) 10:00～12:00
場所 : 岡山市埋蔵文化財センター
岡山市網浜834-1

協議会の撮影は冒頭の挨拶まで可能とします

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 岡山河川事務所
電話番号 (086)223-5101(代表)
(担当) 副所長 小坂田 堅(内線204)
管理第一課長 三輪 雅夫(内線331)

アユモドキとは？

日本固有種のドジョウ科の淡水魚
琵琶湖淀川水系と岡山県内の河川にのみ生息
幼期には体側に明瞭な暗色の横帯があるが、成魚になると不鮮明
国の天然記念物(1977年)
絶滅危惧 A類(環境省版レッドリストH19.8公表)



「絶滅危惧 A類」とは、ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの